

外観



駅前の通りに面したビル1Fにある二俣川園。以前はコンビニエンスストアが入っていたこともあり、窓が多く開放的な空間となっている。

保育室 全体



1歳児・2歳児の保育室間は、園児の数にあわせてスペースを変えられるように、一部を可動式の家具で間仕切りしている。

手洗いコーナー



手洗器は、子どもたちの脇の下の高さや腕の長さなどのデータを基に設計された幼児用マルテシンクを採用している。

大人用トイレ



手洗器を備えた個室完結型のトイレ。園児が出入りできないように、扉の鍵を高い位置に取り付けている。

1歳児保育室



トイレ入口横に設けた手洗器には、園児も簡単に操作できる幼児用レバー水栓を設置している。

2歳児保育室 トイレ入口



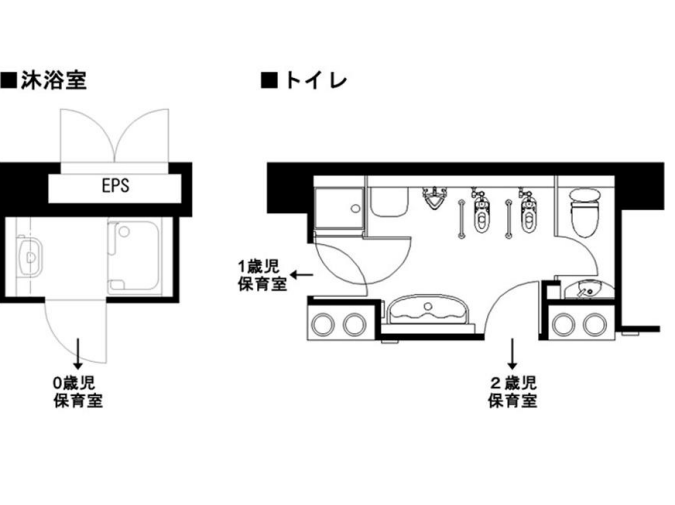
トイレの扉にポリカーボネートを張り、保育室から内部を確認できるようにしている。保育室に隣接した調理室にも窓を設けたことで、園児の食への興味を喚起し、また園児の様子を見ながら調理することができる。

沐浴室



0歳児保育室に隣接して、幼児用シャワーバソと汚物流しを備えた沐浴室を設置。水遊びの後や、あせも、おむつがぶれなどのときに、身体を洗うことができる。

沐浴室・トイレ図面



トイレは出入口を2ヶ所に設け、1歳児用と2歳児用の両方の保育室から直接出入りできるようにしている。奥には大人用のトイレを設置。

トイレ全体



便器まわりの壁には、カラフルなモザイクタイルを張っている。保育士がサポートしやすいように、便器の前方には十分なスペースを確保している。

小便器・大便器コーナー



1-2歳児向け大便器には、座位や着脱衣時の姿勢を保持するための手すりを設置し、小便器もキッズグリップ付きを採用。また、冬でも園児が快適に用を足すことができるように、暖房便座を採用している。

建築概要

名 称	保育園夢未来 二俣川園
所 在 地	神奈川県横浜市旭区二俣川2-85-3 二俣川NKビル1階
施 主	株式会社我喜大笑
設計・監理	エス・オウ設計事務所 ＜設計協力＞ニコプラス一級建築士事務所
施 工	株式会社オキナ
竣 工 年 月	2011年3月

水まわりの特長

＜開設の経緯＞
横浜市では待機児童ゼロを目指し、独自の基準を満たすことを条件に、横浜市が認定し助成する認可外の保育施設として「横浜保育室」を設置している。二俣川園は、保育園の運営を手がける株式会社我喜大笑が、横浜市の中でも特に待機児童が多い、旭区に開設した「横浜保育室」。0～2歳児を対象とし、「楽しいをつくらう」をコンセプトに、園児の声が聞こえ、表情が見える保育園を目指して設計。保育室は、園児が「お家にいるような感覚で」落ち着けるように、住宅のようなインテリアを採用している。

＜トイレの特長＞
1歳児と2歳児の保育室に隣接してトイレを設置し、両方の保育室から直接出入りできるようにしている。保育士がサポートしやすいように、大便器と小便器の前方には十分な広さを確保。さらに座位や着脱衣時の姿勢を保持するために、腰掛便器用手すりを設置し、小便器もグリップ付きを採用している。トイレは1歳児、2歳児兼用なので、トイレトレーニング前の園児が年上の園児を真似て便座に座るなど、トイレの習慣を段階的に身に付ける機会も生み出している。壁の一部にカラフルなモザイクタイルを張ったデザインは保護者にも好評で、トイレを気に入って入園を希望する保護者もいるとのこと。